2025年８月13日

各 位

会 社 名　　アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名　　代表取締役社長　藤原　宏樹
（コード番号　6573　グロース）
問合せ先　　取締役CFO　　野口　敦司
（TEL　03-6435-7130（代表））

営業外収益及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、2025 年 12 月期第２四半期（中間期）連結決算において、下記の通り営業外収益、及び特別利益を計上いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．　営業外収益の計上及びその内容について

（１）持分法による投資利益

当社の持分法適用関連会社である株式会社みっとめるへん社、東京書店株式会社及び株式会社 V-TOKER について、当第２四半期連結会計期間に持分法による投資利益として3,317千円を計上いたします。

（２）暗号資産評価益

当社が取得したビットコインの時価評価による暗号資産評価益として1,329千円を計上いたします。

２．　特別利益の計上およびその内容について

2025年１月30日付「(開示事項の経過) 訴訟の一部和解成立及びこれに伴う特別利益の計上に関するお知らせ」、2025年３月 24 日付「(開示事項の経過) 訴訟の一部和解成立及びこれに伴う特別利益の計上に関するお知らせ」、及び 2025年４月 11 日付「(開示事項の経過) 訴訟の一部和解成立及びこれに伴う特別利益及び特別損失(弁護士費用)の計上に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、合計で74,180千円を和解金という科目で開示しておりました。

しかしながら会計処理を見直したところ、このうち 23,570 千円の債権については前期以前に貸倒引当金を計上済みであったため、和解金という科目を修正し、貸倒引当金戻入益で計上いたしました。

これに伴い、貸倒引当金は前期より23,570千円減の333,705千円となりました。また和解金の計上は50,610千円となりました。

３． 今後の見通し

上記の営業外収益及び特別利益の計上につきましては、本日（2025年８月13日）公表の「2025年12月期第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以上